

◆平成28年度科学技術研究助成を決定

第82回理事会および第40回評議員会が、平成29年2月17日に静岡県浜松市で各々開催され、平成28年度科学技術研究助成を36件、総額3,981万円を決定しました。助成が決定した研究テーマは、生産技術、計測・制御技術、材料技術、環境・省エネルギー技術、電気・電子・情報技術、医療・人間工学技術、ロボット技術と幅広い分野にわたっております。

財団設立以来、今回が37回目の科学技術研究助成となり、これまでに延べ969件の研究に対し、12億9,530万円の助成を行いました。

平成28年度の科学技術研究助成を受けた研究テーマおよび研究者は以下の通りです。

◆平成28年度科学技術研究助成者

- 1) 太陽熱ブースト型 OTEC 用補助蓄熱式熱交換器の開発
佐賀大学 准教授 有馬 博史
- 2) 後方2スピーカによるサラウンド音響再生の研究
富山大学 教授 安藤 彰男
- 3) 不均一熱的環境におかれた有機エレクトロニクス機器に対する3次元熱電気弾性場解析手法の開発およびカテーテルへの適用
大阪府立大学 准教授 石原 正行
- 4) 生体信号の共分散構造分析による車酔い発症検出法の研究
三重大学 教授 井須 尚紀
- 5) 電食防食を指向した表面処理鋼板とアルミニウム合金板の異種金属固相接合
千葉大学 准教授 糸井 貴臣

- 6) コールドスプレー法によるナノ結晶金属厚膜形成の基礎技術開発
東京理科大学 助教 伊藤 潔洋
- 7) Naイオン電池用 Na3V2(PO4)3 系正極のドーパント制御による V4+/V5+ レドックス発現の機構解明と高エネルギー密度化
九州大学 助教 猪石 篤
- 8) 70MPa 高圧水素ガス中における水素利用機器用金属材料の疲労限度に及ぼす切欠き感度評価
立命館大学 教授 上野 明
- 9) ぜんまいによるブレーキ回生機構を用いた往復移動装置の設計と実験検証
豊橋技術科学大学 教授 内山 直樹
- 10) 聴覚情景分析に基づいた様々な音源の信号区間検出法の研究
北陸先端科学技術大学院大学 准教授 鶴木 祐史
- 11) 電気自動車普及に向けた次世代リチウムイオン二次電池用高容量正極材料に関する研究
徳島大学 准教授 大石 昌嗣
- 12) トランスミッションギヤの油焼入れ工程を想定した沸騰流れ現象の非定常シミュレーション法の研究開発
北海道大学 教授 大島 伸行
- 13) 圧子押込み法による自動車部材接合部における動的強度推定法の開発
大阪大学 助教 岡野 成威
- 14) Liイオンキャパシタ用 SiCO 薄膜の Si 近接元素制御による高効率化
大阪府立大学 講師 岡本 尚樹

- 15) 高感度・高速応答型感温塗料による乱流くさび発達の実験的可視化
首都大学東京 助教 小澤 啓伺
- 16) 乗員の心理推定とマスクングを利用した超小型モビリティの新たな乗り心地制御
東海大学 助教 加藤 英晃
- 17) 環状火炎によって形成された高温酸化性雰囲気における減容化廃ポリスチロールの燃焼特性
大島商船高等専門学校 教授 川原 秀夫
- 18) 群知能を用いた探索群ロボットの制御の研究
日本工業大学 准教授 神林 靖
- 19) 超々硬質アルマイトの創製と輸送機器への応用
北海道大学 准教授 菊地 竜也
- 20) 付着噴流を利用した衝突噴流冷却領域の広範囲化
鈴鹿工業高等専門学校 准教授 鬼頭 みずき
- 21) ドライバの感性領域における操舵過渡応答向上のための車両運動制御の研究
近畿大学 准教授 酒井 英樹
- 22) 電源を必要としない自分で電圧を発生する小型軽量で衝撃に強い自動車のための新しいセンサーの開発に関する研究
福島大学 教授 島田 邦雄
- 23) 傷病者の体調に優しい救急車用ベッドの振動低減に関する研究開発
福井大学 准教授 新谷 真功
- 24) 担体表面における微細構造を制御可能なナノ粒子触媒合成法の開発
大阪大学 准教授 清野 智史

- 25) 衝撃試験における慣性力と荷重応答に及ぼす衝突部形状の影響の解明
大阪大学 助教 高嶋 康人
- 26) 高耐久性面状透明発熱体を指向したカーボンナノチューブ/ガラス複合化技術の開発
千歳科学技術大学 准教授 高田 知哉
- 27) レーザピーニングを利用したアルミニウム合金の信頼性向上—表面欠陥の無害化—
横浜国立大学 教授 高橋 宏治
- 28) アコースティック・エミッション法による自動車用超高強度 TRIP 鋼板のスポット溶接強度特性
長野工業高等専門学校 教授 長坂 明彦
- 29) 変形した発泡アルミニウム再生のための再発泡技術の開発
群馬大学 准教授 半谷 禎彦
- 30) 多軸加圧による揺動動作の実現と据込み加工への応用
福岡工業大学 教授 廣田 健治
- 31) 吸着式蓄熱槽の吸脱着挙動と温度応答の解析
九州大学 教授 深井 潤



贈呈式 鈴木修理事長挨拶

- 32) 地表面プラズマ波の理論と精密観測に基づく短期地震予測の可能性探求
富山大学 准教授 藤井 雅文
- 33) 燃料電池空気極用の脱白金・脱炭素触媒の開発
横浜国立大学 准教授 松澤 幸一
- 34) 複合感覚フィードバックに基づく移動システムの遠隔制御技術に関する研究
神戸大学 准教授 元井 直樹
- 35) 単孔層のマイクロ多孔材による電気自動車のバッテリーパックからの放熱促進
静岡大学 准教授 Mobedi, Moghtada
- 36) 人工石油合成に向けた複合二酸化炭素還元触媒の開発
新潟大学 准教授 由井 樹人

理事会および評議員会の終了後、贈呈式が行われました。研究者を代表して佐賀大学 准教授 有馬博史様が科学技術研究助成金贈呈書を受け、謝辞を述べられました。また 豊橋技術科学大学 准教授 安部洋平様が課題提案型研究助成金贈呈書を受領されました。引き続き、助成を受けられた研究者と財団関係者等との



贈呈式 藤井敏彦関東経済産業局長祝辞

交流会が開催され、活発な技術情報の交換が行われ、お互いの親睦を深めることができました。贈呈式には来賓としてご出席をいただきました関東経済産業局長藤井敏彦様から祝辞、大野信忠審査委員（名古屋大学教授）から講評をいただきました。又、交流会では 佐古猛評議員長（静岡大学 工学部長）、大聖泰弘理事（早稲田大学 教授）から、ご挨拶をいただきました。

◆ 平成 29 年度事業計画および収支予算の決定

同日の理事会および評議員会で平成 29 年度の事業計画と収支予算を決定しました。

スズキ財団の主要事業である科学技術研究助成（課題提案型研究助成を含む）、研究成果普及助成、研究者海外研修助成を引き続き実施することを決定しました。又、付帯事業として「財団ニュース」の発行、講演会の実施等も計画しています。

◆ 大学間交流協定に基づく研究者に対する助成

静岡大学とブダペスト工科大学・経済大学との2大学間の交流協定に基づき、平成 28 年度は Nagygyörgy Viola（ナジジャージ・ビオラ）氏が静岡大学大学院工学研究科奥谷昌之研究室に研究留学しました。

平成 29 年度は、Vámosi Péter（バモシ・ペーテル）氏に対して研究費を助成することが決定いたしました。



贈呈式 大野信忠審査委員講評

平成 11 年度より開始したブダペスト工科大学・経済大学よりの研究者の受入支援は累計で 16 人となります。

◆ 課題提案型研究助成

スズキ財団では、科学技術研究助成の一環として、課題提案型研究助成を行っております。課題提案型研究助成は、自動車工学分野の発展に寄与する研究課題を提案形式により、同分野の研究に携る研究者から広く募り、優れた研究に対し、研究助成を行うものであり、平成 15 年度より開始しました。平成 29 年度は、総額 3,819 万円の研究助成を行いました。過去 3 年の研究助成は、以下の通りです。

【平成 28 年度】

「プレスを用いたヘミングにより接合された高強度鋼中空軽量部材の開発」

研究代表：豊橋技術科学大学 准教授 安部 洋平
研究期間：平成 28 年 8 月～平成 30 年 5 月

「有機超弾性によるスマートな擬弾性材料の開発」

研究代表：横浜市立大学 教授 高見澤 聡
研究期間：平成 28 年 8 月～平成 30 年 5 月

【平成 27 年度】

「ドライバと自動車・自動車と自動車の共進化を可能とする高度運転支援システムの開発」

研究代表：慶應義塾大学 教授 大前 学
研究期間：平成 27 年 7 月～平成 29 年 5 月

「高齢ユーザの移動の質向上を目指した長期利用可能なモビリティ」

研究代表：東京大学 准教授 小竹 元基
研究期間：平成 27 年 7 月～平成 30 年 5 月

「運動フォームと機構の同時最適化による競技者へ適合するスポーツ義足の設計開発」

研究代表：首都大学東京 教授 長谷 和徳
研究期間：平成 27 年 7 月～平成 30 年 5 月

【平成 26 年度】

「電気自動車へのワイヤレス送電に関する研究」

研究代表：静岡大学 教授 桑原 義彦
研究期間：平成 26 年 8 月～平成 28 年 5 月

「火花点火エンジンにおける燃焼のサイクル変動とその予測に関する研究」

研究代表：京都大学 准教授 川那辺 洋
研究期間：平成 26 年 8 月～平成 28 年 5 月

◆ 平成 28 年度研究成果普及助成

平成 28 年度の研究成果普及助成は、下記 8 件に総額 150 万円を助成しました。

- The 14th International Conference on Near-Field Optics, Nanophotonics and Related Techniques
H28.9.4 ~ 9.8
静岡大学 教授 川田 善正
- 第 16 回国際精密工学会議
H28.11.14 ~ 11.16
東京工業大学 教授 笹島 和幸
- 半導体シリサイドと関連物質に関するアジア太平洋国際会議
H28.7.16 ~ 7.18
茨城大学 教授 鶴殿 治彦

- 4) The 15th International Conference on Global Research and Education (Inter Academia 2016)
H28.9.26 ~ 9.28
静岡大学 教授 永津 雅章

- 5) 第23回アクティブマトリクスフラットパネルディスプレイ国際会議
H28.7.6 ~ 7.8
奈良先端科学技術大学院大学 教授 浦岡 行治

- 6) 日本・韓国・中国・豪州による固体の機械的な強度に関する国際会議
H28.9.19 ~ 9.22
富山県立大学 教授 川上 崇

- 7) 第40回電解技術討論会 -ソーダ工業技術討論会-
H28.11.17 ~ 11.18
静岡大学 教授 前田 康之

- 8) 「酸素及び窒素の化学が関係する遷移金属錯体およびそれらの生物機能」国際シンポジウム
H28.9.10 ~ 9.13
名古屋工業大学 教授 増田 秀樹

◆平成28年度研究者海外研修助成

平成28年度の研究者海外研修助成は、下記28件に総額439万円を助成しました。

- 1) 第36回国際燃焼シンポジウム
ソウル (韓国) H28.7.30 ~ 8.6
大分大学 教授 田上 公俊

- 2) 先進材料の加工と製造に関する国際会議
グラーツ (オーストリア) H28.5.28 ~ 6.5
豊橋技術科学大学 教授 福本 昌宏

- 3) 米国機械学会 機械工学国際会議2016
フェニックス (米国) H28.11.10 ~ 11.19
秋田県立大学 教授 佐藤 明

- 4) IEEE ロボティクスとオートメーションに関する国際会議
ストックホルム (スウェーデン) H28.5.15 ~ 5.23
室蘭工業大学 助教 藤平 祥孝

- 5) 第21回化学物理生物の量子系に関する国際ワークショップ
バンクーバー (カナダ) H28.7.1 ~ 7.10
三重大学 助教 大西 拓

- 6) アメリカ機械学会圧力容器と配管部門の国際会議
バンクーバー (カナダ) H28.7.17 ~ 7.23
沖縄工業高等専門学校 教授 比嘉 吉一

- 7) 第36回国際燃焼シンポジウム
ソウル (韓国) H28.7.31 ~ 8.5
豊橋技術科学大学 助教 松岡 常吉

- 8) 第11回FSWに関する国際シンポジウム
ケンブリッジ (イギリス) H28.5.15 ~ 5.22
豊橋技術科学大学 准教授 安井 利明

- 9) 米国電気電子学会 無線電力伝送国際会議2016
アベイロ (ポルトガル) H28.5.3 ~ 5.8
豊橋技術科学大学 助教 坂井 尚貴

- 10) 第36回国際燃焼シンポジウム
ソウル (韓国) H28.7.30 ~ 8.6
広島大学 助教 Kim Wookyung

- 11) 第3回バイオインスパイアード材料と天然材料に関する国際会議
ニース、パリ (フランス) H28.10.13 ~ 10.21
新潟大学 准教授 三俣 哲

- 12) 第19回モバイルマシンのためのサポート技術とクライミングや歩行ロボットの国際会議
ロンドン (イギリス) H28.9.10 ~ 9.16
木更津工業高等専門学校 教授 内田 洋彰

- 13) 非整数階微分とその応用に関する国際会議
ノヴィ・サド (セルビア) H28.7.16 ~ 7.22
兵庫県立大学 教授 黒田 雅治

- 14) 第45回国際騒音制御学術講演会・展示会
ハンブルグ (ドイツ) H28.8.21 ~ 8.26
豊橋技術科学大学 助教 松原 真己



贈呈式 有馬博史准教授 (佐賀大学) (科学技術研究助成) が代表して贈呈書受領



贈呈式 安部洋平准教授 (豊橋技術科学大学) (課題提案型研究助成) が代表して贈呈書受領



平成28年度科学技術研究および課題提案型研究助成を受賞された研究者とスズキ財団役員

- 15) シーゼル 2016
バレンシア (スペイン) H28.9.13 ~ 9.20
早稲田大学 助教 喜久里 陽
-
- 16) 機能性材料の創製に関する IUPAC 国際会議
長沙 (中国) H28.10.14 ~ 10.21
東京理科大学 准教授 根岸 雄一
-
- 17) 電力変換器及び電気機器関係の世界最難関の国際会議
ウィスコンシン (米国) H28.9.17 ~ 9.24
東京工業大学 助教 杉元 紘也
-
- 18) 第 27 回移動現象に関する国際シンポジウム
ハワイ (米国) H28.9.20 ~ 9.25
佐賀大学 准教授 有馬 博史
-
- 19) 化学・環境科学研究に関する国際会議
ペナン島 (マレーシア) H28.11.1 ~ 11.4
千葉大学 准教授 和嶋 隆昌
-
- 20) 第 2 回医薬品の連続生産に関する国際シンポジウム
マサチューセッツ (米国) H28.9.21 ~ 9.28
岐阜薬科大学 准教授 田原 耕平

- 21) ワイドバンドギャップ半導体デバイスに関わる
超精密加工プロセス研究分科会
新竹 (台湾) H28.10.30 ~ 11.3
名古屋大学 助教 原田 俊太
-
- 22) 材料科学と工学技術に関する国際会議
プーケット (タイ) H28.10.13 ~ 10.16
大阪大学 講師 今井 久志
-
- 23) 化学とライフサイエンスに向けた小型システムに
関する学会
ダブリン (アイルランド) H28.10.7 ~ 10.14
東京農工大学 特別研究員 庄司 観
-
- 24) 複合物理学の国際会議、マリボル大学の研究集会
チューリッヒ (スイス) H28.12.7 ~ 12.17
マリボル (スロベニア)
沖縄工業高等専門学校 准教授 下嶋 賢
-
- 25) 第 42 回電気電子学会産業エレクトロニクス部門
年次集会
フィレンツェ (イタリア) H28.10.22 ~ 10.30
愛媛大学 准教授 大西 義浩

- 26) 機能性材料及び構造の力学に関する第 5 回アジア
会議
上海 (中国) H28.10.14 ~ 10.18
大阪府立大学 准教授 石原 正行
-
- 27) 知識に基づく知能情報システムと工学に関する
国際会議
ヨーク (英国) H28.9.3 ~ 9.11
豊橋技術科学大学 教授 石田 好輝
-
- 28) 2016 年農業・エネルギー及び環境学に関する
国際会議
バンコック (タイ) H28.10.28 ~ 10.31
大島商船高等専門学校 教授 川原 秀夫

◆役員 (平成 29 年 7 月末)

[理事・監事]

理事長

鈴木 修 スズキ株式会社 代表取締役会長

専務理事

守田 義郎 兼事務局長

理事

足立 芳寛 一般財団法人 機械振興協会 副会長
兼技術研究所 所長

井口 雅一 東京大学 名誉教授

小口 泰平 芝浦工業大学 名誉学長・名誉教授

鎌田 実 東京大学 教授

大聖 泰弘 早稲田大学 特任研究教授

林 寛子 株式会社中日新聞社 取締役 電子電波
担当廣澤 孝夫 一般財団法人 日本自動車査定協会
理事長

古川 勇二 東京農工大学 名誉教授

監事

鈴木 勝人 株式会社ベルソニカ 代表取締役社長

中村 邦夫 スズキ株式会社 常任監査役

[評議員]

大西 隆 豊橋技術科学大学 学長

日本学術会議 会長

大日方 五郎 中部大学 教授

加藤 百合子 株式会社エムスクエア・ラボ 代表取締役

川田 善正 静岡大学 工学部長

真田 幸光 愛知淑徳大学 教授

野口 博 静岡理工科大学 学長

矢部 彰 国立研究開発法人産業技術総合研究所
特別顧問・名誉リサーチャー

原山 保人 スズキ株式会社 代表取締役副会長

鈴木 俊宏 スズキ株式会社 代表取締役社長

本田 治 スズキ株式会社 取締役技監



交流会